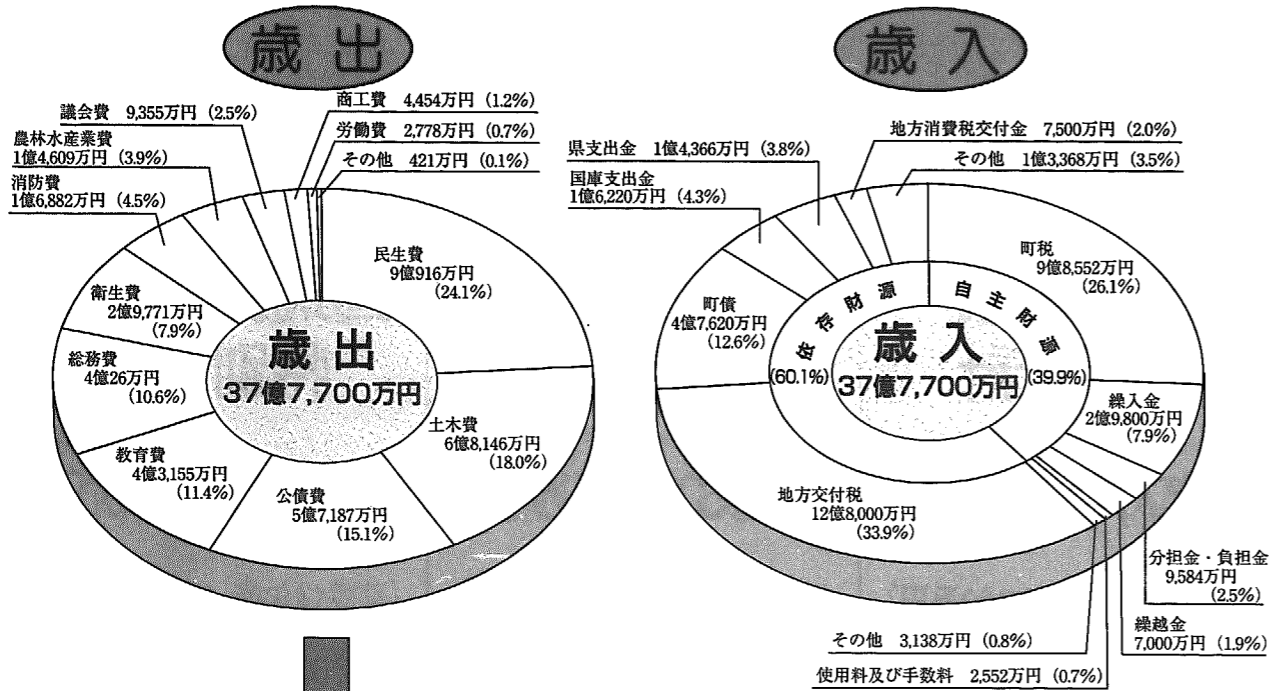


平成15年度一般会計予算 37億7,700万円



歳出予算の性質別内訳

経常的経費 (76.7%)	人件費	9億5,001万円
	公債費	5億7,190万円
	物件費	5億5,893万円
	補助費等	4億5,925万円
	扶助費	3億969万円
	維持補修費	4,654万円
	計	28億9,632万円
投資的経費 (10.1%)	建設事業費	3億8,310万円
その他 (13.2%)	繰出金	4億6,813万円
	投資及び出資金貸付金	2,600万円
	積立金	45万円
	予備費	300万円
	計	4億9,758万円
歳出 37億7,700万円		

こんな事業に使われます 建設事業の主なもの

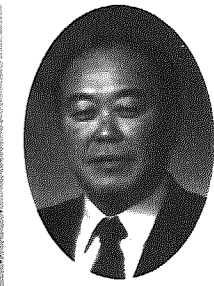
土木費 2億7,124万円	道路側溝改修事業、道路新設改良工事、排水路改修工事、木津農村公園排水路整備工事、歩道照明取替工事、街なみ環境整備事業等
教育費 8,102万円	中学校建設事業、中央公民館身体障害者用トイレ設置工事、東町会館建設費補助金、ナイター照明安定器収納函取付工事、総合体育館インターロッキング伏替等工事等
農林水産業費 1,422万円	地盤沈下対策事業、古阿賀地区湛水防除事業、きのこ王国支援事業補助金
労働費 624万円	勤労者総合福祉センター・勤労者体育センター購入費
衛生費 367万円	合併処理浄化槽設置整備事業補助金等
総務費 341万円	カーブミラー・区画線・停止線・ガードレール設置工事、防犯灯設置工事、総合行政ネットワーク接続工事
消防費 225万円	消火栓新設工事
民生費 105万円	小杉保育園保育室エアコン設置工事

平成15年度予算一口メモ

平成15年2月末現在の人口11,369人 ()は前年度

- 住民1人当たりの町税収入 8万6,685円 (8万8,798円)
- 住民1人当たりに使われるお金 (全会計) 59万9,509円 (59万1,225円)
- 住民1人当たりの借入金 (全会計) 4万2,370円 (2万9,413円)
- 住民1人当たりの返済金 (全会計) 8万1,066円 (8万830円)

平成15年度予算の主な事業について、広報5月号・6月号で紹介いたします。



浅見 町長

平成15年度施政方針

市町村合併

新潟圏域では、12市町村で新潟地域合併問題協議会が設置され、今後は、西蒲岩室村を加えた13市町村により合併協議が進められることになると見られます。新潟圏域における合併は、合併そのものが目標ではなく、合併により政令指定都市を実現し、国際都市として世界に開かれた機能を持つ都市、産業経済の拠

平成15年度重点事業

- 1 分権社会に対応した行政体制の整備 (政令指定都市の実現を目指した広域合併協議の推進)
- 2 新たなまちづくりの推進 (新駅設置に向けた調査の推進、新たなまちづくりを目指した都市基盤整備の促進)
- 3 健康福祉対策の向上 (児童・高齢者の対策、健康づくりの推進)
- 4 環境対策 (生活環境対策の促進、循環型社会に対応したゴミリサイクル促進)
- 5 産業振興対策 (地域特性を生かした農業振興、商工業の経営近代化促進、魅力ある商業環境整備の促進)

大外環状道路と新駅設置

合併を目前にし、横越町のづくりの根幹は、新潟都市圏の大動脈となる大外環状道路早期実現と、JR信越本線二本木地内における新駅設置であると考えております。大外環状道路については、大阿賀橋から広域農道までの間は、平成16年度の供用開始が予定されております。また、横雲バイパスまでの間については、一日も早く供用開始できるように全力を傾注して参ります。新駅の設置については、周辺の開発、利活用も含め周辺市町村等との連携を深め、広域的見地に立ってその実現に全力を挙げ取り組んで参ります。

介護・福祉

高齢化社会の到来を迎え、町民の皆さまが老後を安心して暮らせる社会を目指し、ホームヘルプ事業やデイサービス事業と併せ、老人保健施設や特別養護老人ホームなどの施設介護サービス等の充実も図って参ります。また、子どもたちが健やかに育っていきける社会、若い父母の方々が安心して産み育てることが出来る社会を目指し、子育て支援対策として保育サービスの充実強化を図るとともに、地域子どもセンターを核に地域と家庭が相互に協力し、子どもたちの健全育成ができるよう努力して参ります。

防災

景気の低迷や倒産、リストラ、また減税により、町民税においては税収入の伸びは見込めず、固定資産税においては評価替えに基づく大幅な減収見込みであります。健全財政を維持するためには、定員の適正管理や経常経費の抑制と節減、事業予算の見直しを一層図り、事業予算の厳正な執行、滞納整理に努力し、自主財源の確保に努めて参ります。

生活環境

今、新潟圏域における合併協議では、基本的項目はほぼ合意され、本年中に法定協議会の設置を見れば、「政令都市にいがた」の実現が現実のものとして前進すると確信いたしております。町民の皆さまの理解と協力を得ながら積極的に施策を展開し、「誇りうる郷土よこし」、「緑豊かないきいきとした町よこし」創造のため、全力を挙げて取り組んで参る所存であります。(3月定例会施政方針より)